



# 神奈川県東ロータリークラブ

## KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

DISTRICT 2590/CHARTERED MAY 29-1976/WEEKLY BULLETIN

2012-2013年度 R I 会長 田中 作次

●クラブテーマ「調和・Balance」●



第2590地区 ガバナー  
露木 雄二

- 会 長 飯田 泰之
- 会長エレクト 伊東 英紀
- 副 会 長 山田 正憲
- 副 会 長 吉田 隆男
- 幹 事 西山 潔
- 副 幹 事 山本 芳弘
- 会 計 朝日 達夫
- 副 会 計 金森 欣一
- S A A 横 溝 亘
- 副 S A A 矢野 修二
- 副 S A A 河野 明光
- クラブ会報 森 永 健



写真提供 小池将夫会員

**事務局** ホテルキャメロットジャパン内 〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3  
TEL: 045-314-3900 FAX: 045-314-3555  
**例会日** 毎週金曜日 0:30 ~ 1:30 PM (第5金曜日 6:00 PM)  
**例会場** ホテルキャメロットジャパン **創立記念日** 昭和51年5月29日  
**URL** <http://www.kanagawahigashi.com/>  
**E-mail** kerc@beach.ocn.ne.jp

2012-2013年度 **第44週報 No. 1791** 2013年(平成25年)6月7日 第1791回例会記録 6月14日発行

**司 会** 山本 芳弘 副幹事

**特別行事** 米山奨学金贈呈 李 徳雨 様

**点 鐘** 飯田 泰之 会長

**斉 唱** 「君が代」「奉仕の理想」

**四つのテスト** 長井 章 職業奉仕委員長  
(第1例会のみ)

**ゲスト紹介** 土屋 敏男 様 (ゲストスピーカー)  
竹野 木綿 様 (スピーカーアシスタント)  
李 徳雨 様 (米山奨学生)

**ビジター紹介** 神奈川県 R.C 朝木雄治郎 様



本日〈6月14日〉のプログラム

- ◆ 斉 唱 「我等の生業」
- ◆ 献 立 牛フィレ肉のグリル
- ◆ 卓 話 「遷宮について」

東神奈川熊野神社 宮司 照本 史 様  
(紹介者 植田 清司 会員)

皆さん！こんにちは！

最近暑くなり、6月なのに夏になった感じがします。これからもっと暑くなる為、皆さんもそれぞれ熱中症にお気をつけて下さい。

私は先月に韓国の済州島に行って参りました。神奈川大学の先生と院生さん何人かと一緒に古文書を調べ、日韓学術交流をしました。また今月にも日韓次世代フォーラムがあって韓国に帰ります。

よろしくお願い致します。

#### 誕生日祝

佐藤 勝彦 会員 (6月9日)

中野 真理 会員 (6月13日)



#### 幹事報告

西山 潔 幹事

- ・次週、例会終了後に6月度定例理事会を開催します。今回は次年度の理事・役員の方にもご出席頂きますのでよろしくお願い致します。
- ・ロータリーレートが6月より変更になりました。 \$ 1=100円

#### その他

山本 芳弘 副幹事

～次年度副会長、SAA、各委員長の方へお願い～

「クラブ活動計画書」の提出期限が6月14日となっておりますので、事務局まで提出をお願い致します。

#### 結婚記念日祝

須永 久一 会員 (6月11日)



#### 委員会報告

雑誌委員会 委員長 赤堀 和人

ロータリーの友6月号を紹介いたします。

まず、横組みから、1ページと35ページにR I 指定記事がありますので、必ず読んで下さい。横組みでは、知ってもらおうロータリーと題して「2590地区の車内広告」を24ページに紹介しています。また、ロータリー日本事務局の移転のご案内と「ロータリーの情報はどこから」の話を32、33ページに紹介しています。34ページには2590地区露木ガバナーが紹介されています。

縦組みでは、2ページから国境なき平和を考えると題して、軍事評論家 田岡俊次様から記事を頂いております。

今月号もすばらしい記事満載ですので、ご一読下さい。

#### 【国際ロータリー日本事務局移転先】

新住所 〒108-0073

東京都港区三田1丁目4-28 三田国際ビル24F

電話 クラブ・地区支援室 03-5439-5800 (旧奉仕室)

財団室 03-5439-5805

経理室 03-5439-5802

FAX 共通番号 03-5439-0405

#### 会長報告

飯田 泰之 会長

- ・R I 事務局より矢野会員にMPHFのピンが届いておりますので贈呈します。

**出席報告**

竹山 洋 出席委員長

**卓 話****「人生をビデオにする  
～テレビ局の新事業の可能性～」**

日本テレビ放送網(株) 編成局 専門局長 兼  
LIFE VIDEO(株) 代表取締役ディレクター 土屋 敏男 様  
(紹介者 小山 市康 会員)



今年2013年8月末で、日本テレビは開局60周年を迎えます。その節目に向かう昨年7月2日に、日本テレビグループ・株式会社日テレ アックスオンの100%子会社として、LIFE VIDEO株式会社を設立しました。設立に至るには、色々な経緯と思いがあります。

私は長年、何か日本テレビのリソース(資源)を使って新しいビジネスモデルを作りたいと思い続けてきました。そんな中、この数年の間に日本テレビで長年お世話になった人が相次いで亡くなり、また一昨年夏に義父が突然倒れ急死。その葬儀の場で話されていた思い出話は、家族も知らない「仕事に生きた男」の様々なエピソードでした。「新しいこと」と「思い出」という真逆にも思えるこの2つのこと・・・テレビ局が「一人でも多くの人に楽しんでもらう」ことに「作る力」を使ってきたこの60年間と真逆のこと、「たった一人だけのための映像コンテンツ=LIFE VIDEO(ライブビデオ)」を作る、というのは新しいビジネスモデルに成り得ると考え始め、この事業をスタートするに至りました。

— “あなたの人生” を30分のドキュメンタリー番組に—

テレビ局が個人の為の「30分のドキュメンタリー番組」を制作できるようになった背景にはテクノロジー=技術の進化があります。

カメラの小型化、高画質化、編集ソフトの進化。今まで莫大なお金をかけてきた機材類のコストが、ここ数年で劇的に下がりました。それにより今まで番組にかけてきた数百万数千万円というお金ではなく、個人に向けて「30分のドキュメンタリー番組」を作ることができる時代となったのです。

私が携わってきた「電波少年」という番組でのヒッチハイク企画も、カメラの小型化、高画質化が無ければ、成立することはできませんでした。

さらにテレビ局の資源に「何万本の過去のライブラリー映像」があります。この進化と資産に「映像を作る力」を掛け合わせたもの

会員総数	54名	(37+17)名	
出席会員数	40名	(30+10)名	
出席率	85.11%		
ゲスト	3名	ビジター	1名
前回補正後	85.11%	前々回補正後	85.11%

**スマイルボックス** 横溝 亘 SAA

神奈川県R.C 朝木雄治郎様  
お世話になります。

佐藤勝彦君 お誕生日祝い、ありがとうございます。一年、あっという間です!

中野真理さん 誕生日祝い、ありがとうございます。37歳になります。

須永久一君 本日は、結婚記念日のお祝いを頂き、ありがとうございます。49回目の記念日を迎えることが出来ました。

飯田泰之君 ①ゲストスピーカーの土屋敏男様、本日の卓話、よろしくお願ひ致します。②李徳雨さん、ようこそいらっしゃいました。

富居利貞君 ご無沙汰しております。

山本 登君 梅雨に入りましたって本当?

西山 潔君 ①先週の夜間例会出席の皆様、大変お疲れ様でした。河野さん、大変お世話になりました。②土屋敏男様、本日の卓話、よろしくお願ひ致します。

伊東英紀君 土屋様、本日の卓話、よろしくお願ひします。

山田正憲君 ①土屋様、番組同様、過激で楽しいお話を期待しています。②あんずと梅がたわわに実っています。

植田清司君(環境委員会) 明日、8日土曜日は、ホテル観賞会を開催致します。ご参加される方は6時に大倉山の西山富太郎様庭園に現地集合です。よろしくお願ひ致します。

長井 章君 ゴルフ夏合宿を8/19~20軽井沢で行います。まだ間に合いますので、ふるって参加下さい。

友添辰哉君 白鳥さん、先日はお世話になり、ありがとうございます。

小山市康君 土屋敏男様、お待ちしております。TV番組製作の積み重ねでのオモシロイ話、楽しみにしています。竹野木綿さん、ご協力、よろしくお願ひします。

矢野修二君 体調不良の為、早退致します。

横溝 亘君 先週の夜間例会、出席出来ず、すみませんでした。

6月7日	16件	37,000円
本年度累計		2,031,280円

がこの事業なのです。

日本が直面する超高齢化社会の到来、その一方で若年層に広がる閉塞感。そんな現代には、新シニア層を活性化し、その経験と智恵の集大成として『人生をビデオで残すべきである』という「権利と義務」が生まれていると感じたのです。技術の進化による制作コストの低下、テレビ局の持つ公共性と資源、時代性。様々の要素が相俟った今だからこそ可能な事業だと確信しています。

個人の歴史も、会社の歴史も、「今」に伝えることにより、未来を知ることができるのではないのでしょうか。

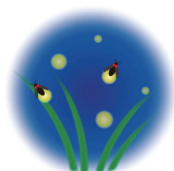
今だからこそ言えること、現在まで生き抜いたからこそ伝えられる言葉や想いを、孫や子、後継者など、次の世代の為に残すためにテレビ局が始めた事業がLIFE VIDEOなのです。



## 環境委員会主催「ほたる観賞会」

6月8日（土）大倉山の西山富太郎様庭園を借りて、『蛍』の観賞会を実施致しました。

会員・家族・33名、米山奨学生の李徳雨君・マレーシアからの留学生のクリスタルさん、横浜ローターアクトのゲストの皆さん、ハワイアンの演奏および踊りを披露して下さいました皆さんを含め、合計52名が参加され、蛍の放つ癒しの光の中で、和やかに開催致しました。



次回《6月21日》の卓話予定

年度末挨拶

会長、副会長、幹事、会計